

もっと！ もち米プロジェクト

※
54

毎月10日は
「名寄もち米の日」

問い合わせ・申し込み先
名寄市食のモデル地域実行協議会
(農務課農政係・風連庁舎1階)
☎01655③2511(内線2312)
ホームページ
<http://nayoro-mochigome.com/>

名寄市はもち米生産日本一のまちです。もち米を市民の皆さまの誇りとし、子どもたちが自慢できるふるさとづくりを進めるために「もっと！もち米プロジェクト」を実施しています。

「13代目なよるもち大使」の称号をかけた熱き戦い！もちつきチャンピオン決定戦開催！

8月25日(日)に行われたなよる産業まつりで、もちつきチャンピオン決定戦を開催しました。7分間のもちつき一本勝負。勝利のポイントはもちのおいしさともちのつきっぷり！出場した4チームのパワーあふれるもちつきにより、会場は大いに盛り上がりました！



審査員による試食 /



審査の結果、「ともかな」チームが見事優勝！山家智彦さん・谷田華菜さんにもち大使として活躍いただきます。みなさん応援よろしくお願いします☆

COLUMN*

VOL.28

なよるっぽい家づくりの会



屋根のすが漏り

数カ月後には確実にやってくる「雪と冬」。そんな季節になると屋根のすが漏りに悩まされる方も多いのではないのでしょうか。

屋根のすが漏りは、屋根に積もった雪や氷が融けたり凍ったり(凍融解)を繰り返すことにより起きます。融けた水で「雨漏り」の状態になることを「すが漏り」といいます。

外気温がプラスのときに雪は融け水となり、その水は外気温がマイナスになる夜間に軒先でつららになります。この状態が繰り返されると徐々に軒先の板金面に大きな氷の塊が成形されます。この氷の塊が融けた水を貯め、さらに氷の塊を大きくさせます。

このとき、板金の継ぎ目に入った水分も凍融解を繰り返して、徐々に継ぎ目の隙間を広げ(水密性の低下)、やがてそこから融けた水が建物内に侵入してすが漏りが発生します。

さらに、建物内の熱気が屋根裏に漏れていると建物側からも屋根の雪を融かし、板金面に接している雪をシャーベット状にして、水密性の低下をさらに助長させるので、建物内の熱が屋根裏に漏れない工夫が必要です。

また、屋根に雪がないのにすが漏りと同じ現象が起こる場合があります。これは室内から屋根裏に漏れ出した水蒸気が屋根裏で結露・結氷を繰り返し、同じ現象になるためです。

すが漏りが雪の降りはじめと春先に目立つのは、日中の気温がプラスでも夜の気温がマイナスになる日が多いからです。

いずれにしても、すが漏りを防ぐためには、屋根板金の点検とともに屋根裏へ熱および水蒸気が漏れていないかの点検が必要です。

既存の住宅でこの現象を解決するには、屋根の形状にもよりますが、屋根の上に屋根を乗せる2重屋根という方法が最も効果的です。要するに、積雪する屋根面へ室内の熱が伝わらないように工夫することです。

この時期は冬場のことを忘れがちですが、屋根の雪下ろしのときには、スコップの先などで屋根板金に傷をつけないように十分注意しましょう。

■問い合わせ なよるっぽい家づくりの会事務局
(NPO法人なよる観光まちづくり協会内)
☎01654⑨6711